

平成 21 年 度
事 業 報 告 書

社会福祉法人 亀望会

はじめに

平成21年度は、介護報酬がプラス改定となりましたが、過去2回のマイナス改定を経ての改定であり、また、質の高いサービスを提供するための職員の確保、介護職員の処遇改善などと条件がつき、運営的に厳しいのには変わりありませんでした。しかし、この改定で介護の世界も専門性が求められるようになり、これから見据え、経営コンサルタントと協働し、積極的に人材育成の基盤づくりをしました。その一環として、職員のモチベーションが高まるよう職場研修を充実させ、人事考課制度においても、人材育成を目的とした内容に見直しをしました。

また、折にふれ運営理念を意識し、法人の方向性を示すことで職員の一体感を確保しました。

業務改善については「アクションプラン」と銘打って、各部署が競い合いチーム一丸となって取り組み、年度末には発表会を開催し優秀なチームには表彰を行いました。

地域戦略検討委員会では、地域ニーズである認知症対応の事業展開をするため、様々な検討を行いました。今年度の実施には至りませんでした。

また、今まで以上に地域の方々に積極的に関わることで、信頼関係が深まり、地域における福祉サービスの中心的な担い手として、役割が果たせるよう努めました。

1. 特別養護老人ホーム事業

平成21年度は、入所者の「自立と尊厳」を尊重し、安心して最期まで生活していただける施設を目指して取り組み、管理医師の協力のもと、介護看護職員の連携により7名の入所者の最期を施設で看取ることができました。また、年度目標としてかかげた「快適な環境の整備」、「レクリエーションの充実」及び「委員会(入浴・排泄・食事)活動の充実」についても、後述のとおり各チーム連携のもと取り組みました。

*平成21年度退所者 18名(内死亡12名、長期入院6名)

(1) 生活相談

入所の際には意思確認と様子観察を十分に行ない、新しく入所される方がコスモス苑での生活に円滑に移行できるよう取り組みました。

また、昨年に引き続き家族懇談会を開催し、家族関係者とのコミュニケーションを深めることにより、サービスの向上につとめました。

施設サービス計画については入所者・家族の意向を尊重し、できるだけ実現可能で身近なものになるように配慮するとともに、施設での生活が少しでもメリハリのあるものになるように、家族関係者や他職種との情報交換、連携をはかりながら本人の望む生活に近づけるようにつとめました。

(2) 身辺介護

入浴

入浴についての個別の対応方法を全員で周知できるように表を活用するなど、安全・安楽な援助に取り組みました。

排泄

排泄介助時の事故予防策の見直しを行い、安全な援助に向けて取り組みました。また、排泄物品の経費節減にもつとめました。

(3) 食事

・個別の栄養ケア計画を作成し、各個人の栄養状態・喫食量・水分摂取量について細か

く把握し、栄養ケアマネジメントを行いました。

- ・季節感を盛り込んだ献立を作成し、四季を感じてもらえるようつとめました。それ以外にも、握り寿司や居酒屋などを行い、なかなか外出ができない入所者にも、外食の雰囲気を楽しんでいただきました。また、家庭的な雰囲気を楽しんでいただく目的で、少人数で鍋料理やそうめんの提供を行いました。
- ・ソフト食についても、握り寿司など少しずつメニューを増やし、喜んでいただきました。
- ・ターミナルの方に対しては、誤嚥・脱水等に注意し、その時々々の身体状況に合わせた食事を提供するようつとめました。

(4) 健康管理

- ・看取りにおいては、医療と介護の連携を密にし、人として尊厳ある生を全うできるよう、日常的なケアの充実をはかりました。
- ・薬の管理については、内服薬の管理方法の見直しとパソコンの活用により、正確かつ効率的な配薬につとめました。
- ・中島歯科の協力による定期的な訪問歯科診療や、専門講師による口腔ケア研修の実施など、良好な口腔環境の維持向上につとめました。

(5) 機能訓練

新たに配置した専任の機能訓練指導員により、個別の状態にきめ細かく配慮した訓練計画を立案、実施し、入所者の日常生活機能の維持回復につとめました。

(6) 教養娯楽

生活意欲の向上のため、個人の希望にあわせての外出や園芸活動等フロアでのレクリエーションを充実させるとともに、その状況を家族に伝えられるような掲示物の工夫につとめました。

また、癒し犬や傾聴・歌のボランティアを積極的に活用することにより地域交流をはかるとともに、施設での生活に楽しみを取り入れることができました。

昨年に引き続いて参加した西区の合同展示会では、生け花をはじめ、様々な作品作りに取り組んでいただき、入所者から、また来年もがんばりたいという声を引き出すことができました。

(7) 環境の整備

利用者ごとのニーズに応じて調整ができる空調設備を整備し、快適な環境作りに取り組みました。

2. 居宅サービス事業

居宅サービス全般においては、業務改善や研修の機会を増やすことにより質の高いサービスを提供できるよう取り組みました。

その結果、大きな事故等もなく「在宅支援」という大きな目標を持ち、利用者やその家族に安心して利用して頂けるサービスを提供することができました。

また、利用者やその家族、地域の方々との顔の見える関係も徐々に築けた1年でした。

(1) 短期入所生活介護（ショートステイ）

日曜日の送迎を試行的に行い、利用者及び家族のニーズにきめ細かく対応でき

るようつとめました。

また、介護度が高い方や重度の認知症の方の身体状況の把握を積極的に行い、安心してご利用していただけるようつとめました。

退所時の荷物の渡し忘れについては、特養各チーム連携のもと削減に取り組み、一定の成果を出すことができました。

(2) 通所介護（高齢者デイサービス）

西区唯一の通所介護365日営業は5年目を迎え、利用者とその家族及び介護支援専門員を含め地域に認知されています。ほぼ定員近くの利用が安定し、前年と同じ実績を残すことができました。

利用者の方々が参加する様々な活動について、職員だけではなく利用者の方々も一緒に考えていただくことで、より満足度を向上させることにつながりました。

さらに、皆様の様子観察についてはきめ細かに行い、異常を早期発見し家族や関係機関と調整し、病気等の早期発見と対応につなげることができたため、入院者及び利用中止者が以前に比べて少なくなっています。また、退院後の利用再開時にも病院との情報共有を大切にすることでスムーズな在宅生活の復帰を手助けできています。

外部研修への積極的な参加で、通所介護の成功事例を考察し、その手法を導入するだけでなく、内部では職員同士が独自に勉強会を行なうことで実務的なレベルの向上を図ることができました。

次年度は、引き続き満足度調査を行い、家族及び地域のニーズを把握することで安心して利用することができる施設環境づくりを展開していきます。

(3) 在宅介護支援センター（居宅介護支援事業所含）

西区包括支援センター総合相談窓口業務の委託を受け4年が経過しました。

ここ数年と同様に居宅介護支援事業への業務の比重が大きく、総合相談窓口業務の役割が十分に果たせなかったことに変化はないものの西区包括支援センターに寄せられた相談のうち、花乃井地域の相談については西区包括支援センターが当センターを紹介する体制を整えたことにより地域の認知度も高くなってきました。相談件数については一人暮らし高齢者施策対象の高齢者の実績を別の形で統計することになったことにより、統計上は大幅に減少しましたが、実際の相談件数は昨年とほぼ同様の件数となりました。

また、西区包括支援センターや地域各種関係者との連携および地域活動については上記の体制整備に加え、前年度と同様に対象地域における介護予防教室(特定高齢者把握のための講演会)を開催しました。さらに、今年度は大阪市委託事業である家族介護者教室を地域包括支援センターと共催することにより、昨年度よりも多くの地域住民の方々との交流の機会を設けることができました。次年度もこのような機会をより多く設け、継続して取り組みます。

さらに、今年度から導入された評価基準を確実に満たすよう努力した結果、委託料の確保及び専門機関としての質の向上が行えました。

一方、居宅介護支援事業としては、高齢者人口の少ない西区において、月平均91件の要介護ケースを確保できた事は大いに評価できる内容でした。

次年度は介護支援専門員の増員により月平均105件の要介護ケースを維持することを目標とすると同時に、特定事業所加算の算定に見合った事業所の運営、介護支援専門員の質の向上に向けて努力していきます。

(4) 訪問介護(ホームヘルプサービス)

年間派遣時間の目標が約200時間達成できませんでしたが、収入面で目標額を達成できた月もありました。また、新規利用数は予想よりも伸び悩みましたが、職員がやりがいと楽しみを持って仕事ができるよう研修会や勉強会に取り組んだ結果、利用者のニーズに対応できる質の高いサービスが実施でき、さらに、身体介護を中心としたサービス利用が多くなりました。

新規利用者の確保については、次年度の課題となりました。

3. 診療所事業

前年度に引き続き特養入所者、ケアハウス入所者および職員の健康管理に努めました。また、前年同様にインフルエンザ予防接種を積極的に行い、特に感染症対策に努めました。

4. ケアハウス コスモスガーデン

開設9年目を迎え、平均年齢は83.5歳(開設当初75.6歳)となり、加齢による機能低下や意欲低下などから日中の多くを施設内で過ごす方が増えています。

そこで、平成21年度は「充実した暮らしの提供」を年度目標として、入所者にとって一日一日が明るく充実した日々となるよう積極的に取り組みました。

【サービス関係】

介護予防の充実

健康で自立した生活を継続するための残存機能、介護予防を目的とした健康体操等リハビリ用具を活用してさらに充実させ、活動範囲の拡大や意欲の増進を図りました。

入浴を楽しく

毎月26日の「風呂の日」に様々な変わり風呂(菖蒲、ゆず、檜等)入浴を楽しむ機会を増やしました。

食事を楽しく

食生活における満足度の向上をめざし、メニューの新規開発や食を楽しむ取り組み(にぎり寿司やステーキ、お好み焼き等の鉄板焼きの実演等)を積極的に取り入れ、より高い満足度を得ることができました。

生活アンケートの継続実施

昨年度から実施している生活アンケートを活用し、より満足度の高いサービスが提供できるようアンケート調査を実施し、各サービスの見直しを行いました。

地域交流の推進

大阪府中央図書館より月一回移動図書館を派遣していただき、入居者や地域の方々の読書意欲の向上と地域開放に資することができました。また、施設行事や健康体操、クラブ活動(書道)作品展示会等機会ある毎に地域に呼びかけ、積極的に地域交流に務めました。

防災対策の充実

今後予想される災害に備え、備蓄食糧の増量、その他必要器材の購入、さらに入所者への啓発等を行い、防災対策の充実に努めました。

安心して暮らすために

きつこう会、亀望会各事業所をはじめ、関係機関との連携や、各種制度の最新情報の提供等、安心して暮らせるための総合的な相談支援に鋭意取り組みました。

【運営関係】

第三者評価事業受審準備の実施

客観的な評価指標である第三者受審の前段階である自己評価を実施し、課題の整理や受審の準備を行いました。

特定施設指定の検討

平成20年度に施行された軽費老人ホーム基準省令にあわせた人員基準・設備基準をもとに、特定施設指定化についての運営面等を中心に具体的な検討を行いました。

長期修繕計画の推進

建物や機械設備の老朽化による故障修繕に対応するため、長期の計画的な資金積み立てと設備整備の実施に取り組みました。

〔資料編〕

1. 特別養護老人ホーム事業

入所者利用状況（H21.4.1～H22.3.31）

ア．平均年齢 全体 男女別（H22.3.31現在）

男性	18名・83.1歳	女性	86名・87.8歳	男女平均年齢	104名・87.0歳
----	-----------	----	-----------	--------	------------

イ．日常生活動作調査（対象者104名）（H22.3.31現在）

区分	移動			食事			排泄			入浴			着脱		
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助
実数(名)	14	30	60	29	43	32	7	15	82	1	16	87	4	32	68

区分	整容			意思疎通			寝返り			車いす使用			認知症老人数
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	
実数(名)	9	28	67	10	39	55	24	28	52	8	20	65	93

ウ．年間延べ利用者数合計等

(人)

年間延べ利用者数合計	36,768	
介護度別	要介護度1	1,021
	要介護度2	2,022
	要介護度3	7,755
	要介護度4	12,719
	要介護度5	14,068
年間延べ入院外泊者数	799	
年間延べ空床数	393	
年間での退所等利用を中止した人の数	18	

主な行事および活動

ア．行事

日付	行事名	備考
平成21年 4月13日	造幣局	造幣局の桜を鑑賞し、散歩をしながら気分転換していただきました。参加者7名
4月3日9日	お花見ドライブ	土佐稲荷神社公園内にある桜を見ながら季節を感じていただきました。参加者8名
5月7日	バラ園	うつぼ公園のバラ園を鑑賞し、身も心もリフレッシュしていただきました。
6月2日9日	大阪城	大阪城を見学し、天守閣からの景色を一望、大阪の観光スポットを満喫していただきました。 参加者6名
6月26日	鉄板まつり	楽しい模擬店の雰囲気の中で、たこ焼き、焼きそばなどをおやつとして提供しました。
7月2日3日 9日14日	海遊館	家族様と海遊館見学を楽しんでいただき、食いしん坊横丁で好きなメニューを選んでいただきました。参加者9名
7月16日	子供みこし	地域の子供がコスモス苑の前をおみこしをかついで通り、そのかわいらしさと頑張りを応援し、楽しみました。
7月12日 22日	すいか割り	夏の風物詩「すいか割り」を皆様に楽しんでいただきました。
8月21日 24日26日	地域の盆踊り	生まれ育った地域の行事に参加し、楽しんでいただきました。
8月29日	夏祭り	模擬店、盆踊り等、入所者・家族・地域の方々・理事評議員を招待し、ボランティア・地元女性会の協力を得て、楽しんでいただきました。
9月11日 17日18日	花火	夏の風物詩として、入所者に花火を楽しんでいただきました。
9月16日	敬老祝賀会	特養・ショートステイ・デイサービスの利用者が参加、藤かほり様をお招きし、歌を楽しみました。
9月25日 30日	料亭山口	いつもと違う雰囲気ですごい食事を楽しんでいただきました。
10月7日 21日	天王寺動物園 づぼらや	食事を楽しんだ後、動物園でゆっくりすごされました。
10月16日～ 11月4日	西区高齢者施設 合同展示会	日頃の作品を発表する場として、図書館にて展示会を行いました。
10月20日 22日	バラ園	うつぼ公園のバラ園を鑑賞し、身も心もリフレッシュしていただきました。

11月4日 16日24日	秋の味覚まつり	食欲の秋、石焼きいもを提供し秋の味覚を感じていただきました。
11月17日 26日30日	中央市場たちばな	景色を眺めながら、お寿司を召し上がっていただきました。
11月23日	鶴橋風月	鶴橋風月様にお越しいただき、本格的なお好み焼きをご提供しました。
12月18日 20~22日	クリスマス会	各フロアでクリスマスソングや料理、ケーキなどを楽しんでいただきました。
12月28日	もちつき会	昔ながらのおもちつきを楽しんでいただき、つきたてのお餅を召し上がっていただきました。
平成22年 1月1日	新年祝賀会	おせつ料理と施設長の挨拶。お屠蘇でお祝いしました。
1月4日8日	初詣	茨住吉神社に初詣に行きました。
2月3日	節分	職員が鬼に扮し、入所者がカラーボールをぶつけて、節分の雰囲気を楽しんでいただきました。
3月14日	うたのつどい	寒い中、なかなか外出できないので、施設内で楽しく過ごしていただくため、ボランティアの方を招き、歌を満喫していただきました。
3月23日	野田ジャスコ	近隣のショッピングセンターにて食事と買物を楽しんでいただきました。

2. 居宅サービス事業

短期入所生活介護（ショートステイ）

・年間延べ利用者数 等（H21.4.1～H22.3.31）

開設日数（日）	365	
実利用人数（人）	669	
年間延べ利用者数合計（人）	5,114	
介護度別内訳	要支援1（人）	0
	要支援2（人）	107
	非該当・その他（人）	0
	要介護度1（人）	254
	要介護度2（人）	637
	要介護度3（人）	1,725
	要介護度4（人）	731
	要介護度5（人）	1,660
1日平均利用者数（人）	14.0	
送迎（回）	2,054	
平均介護度	3.50	

通所介護（高齢者デイサービス）

ア．年間延べ利用者数 等 (H21.4.1～H22.3.31)

開設日数（日）	364	
実利用者数（人）	1,278	
年間延べ利用者数合計（人）	9,192	
介護度別内訳	要支援1（人）	307
	要支援2（人）	1,598
	非該当・その他（人）	0
	要介護度1（人）	1,290
	要介護度2（人）	2,966
	要介護度3（人）	1,095
	要介護度4（人）	1,315
	要介護度5（人）	621
1日平均利用者数（人）	25.2	
送迎（回）	16,270	
入浴（回）	7,508	
給食（食）	9,023	
平均介護度	2.05	

イ．実利用者数月毎推移表(H21.4.1～H22.3.31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用者数	103	107	107	105	107	101	101	108	112	111	109	107

ウ．利用者の状況（H22.3.31現在）

	一人暮らし 世帯	高齢者 世帯	子供(家族) と同居	その他	合計
合計	40	22	45	0	107

エ．主な行事

- ・お花見（土佐稲荷神社）：4月1日（水）～4月10日（金）
- ・お好み外出（韮公園）：5月11日（月）～5月16日（金）
- ・外出ランチ（魚河岸たちばな）：5月25日（月）～5月31日（金）
- ・外出ランチ（ロイヤルホスト）：6月8日（月）～6月14日（日）
- ・お好み外出（ジャスコ）：6月23日（月）～6月27日（土）
- ・鉄板祭り：6月26日（金）・七夕週間：7月1日（水）～7月7日（火）
- ・外出ランチ（魚河岸たちばな）：7月13日（月）～7月19日（日）
- ・外出ランチ（COCO一番館）：7月15日（水）
- ・お好み外出（科学技術館）：7月27日（月）、31日（金）、8月1日（土）
- ・夏祭り週間：8月17日（月）～8月23日（日）
- ・外出ランチ（魚河岸たちばな）：9月7日（月）～9月12日（土）
- ・敬老週間：9月14日（月）～9月20日（日）
- ・お好み外出（交通科学館）：9月30日（水）～10月4日（日）
- ・鶴橋風月（お好み焼き）：10月23日（金）
- ・運動会：10月12日（月）～10月18日（日）
- ・お好み外出（韮公園）：10月26日（月）～11月1日（日）
- ・外出ランチ（魚河岸たちばな）：11月9日（月）～11月14日（土）
- ・味覚祭り：11月24日（火）
- ・お好み外出（喫茶店デザート）：11月23日（月）～11月29日（日）
- ・年忘れ演芸会：12月21日（月）～12月27日（日）

- ・クリスマスランチ：12月24日(木)
- ・初詣(茨住吉神社)：1月1日(金)～1月10日(日)
- ・節分：1月31日(日)～2月6日(土)
- ・梅見(西九条公園)：3月1日(月)～3月2日(火)

オ．誕生日会

- ・毎月開催(利用者の方の写真とメッセージを額に入れてプレゼントする。)

カ．クラブ活動

- ・毎月第3週に計算・算盤、書き方(書道・ペン習字)、手話、運動、娯楽の各クラブ活動を実施

在宅介護支援センター(居宅介護支援事業含)

(1)在宅介護支援センター事業

ア．相談事業実施状況(H21.4.1～H22.3.31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
実施日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4
相談延件数	20	15	10	10	7	11	17	18	10	13	6	13	150	12.5

イ．相談内容(H21.4.1～H22.3.31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
家族・家庭問題	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0.3
経済・生活問題	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	8	0.6
介護サービス	9	6	5	9	4	10	16	13	5	12	5	6	100	8.3
介護予防サービス	2	5	4	0	3	0	0	4	5	0	1	2	26	2.1
介護予防事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0.1
福祉サービス	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3	7	0.6
保健医療サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
成年後見制度	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.2
生きがいづくり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合計	20	15	10	10	7	11	17	18	10	13	6	13	150	12.5

(2)居宅介護支援事業

ア．年間延べ利用者数等(H21.4.1～H22.3.31)

年間延べ利用者数合計(人)		1,283
介護 度 別 内 訳	要支援1(人)	70
	要支援2(人)	112
	非該当・その他(人)	0
	要介護度1(人)	259
	要介護度2(人)	385
	要介護度3(人)	195
	要介護度4(人)	163
	要介護度5(人)	99

訪問介護（ホームヘルプサービス）

ア．年間延べ利用者数 等（H21.4.1～H22.3.31）

開設日数（日）	258	
実利用人数（人）	430	
生活援助（時間）	2,980.5	
身体介護（時間）	1,435.5	
派遣時間合計（時間）	4,416.0	
年間延べ利用者数合計（人）	3,863	
介護 度 別 内 訳	要支援1（人）	627
	要支援2（人）	1,018
	非該当・その他（人）	0
	要介護度1（人）	548
	要介護度2（人）	780
	要介護度3（人）	436
	要介護度4（人）	425
	要介護度5（人）	29

イ．平均年齢 全体 男女別（H22.3.31現在）

男性	6名・81.5歳	女性	29名・85.2歳	男女平均年齢	35名・84.5歳
----	----------	----	-----------	--------	-----------

ウ．利用者の状況（H22.3.31現在）

	一人暮らし 世帯	夫婦のみ 世帯	子供家族 と同居	未婚の子供 と同居	その他	合計
合計	26	7	1	1	0	35

3．診療所事業

ア．診療報酬請求件数（H21.4.1～H22.3.31）

	入所者	職員	その他	合計
年間合計	1231名	49名	28名	1308名
月平均	102.6	4.1	2.3	109.0

イ．健康診断実施状況（H21.4.1～H22.3.31）

	入所者	職員	ケアハウス	合計
年間合計	219名	133名	27名	379名
月平均	18.3	11.1	2.3	31.6

ウ．インフルエンザ予防接種実施状況（H21.4.1～H22.3.31）

入所者	94名	職員	118名	ケアハウス	0名	職員家族	19名	合計	231名
-----	-----	----	------	-------	----	------	-----	----	------

4．ケアハウス コスモスガーデン

ア．入居者の状況（H22.3.31現在）

平均年齢

全体	83.5歳	男性（7名）	83.5歳	女性（33名）	83.6歳
----	-------	--------	-------	---------	-------

イ．日常生活動作調査（対象者40名）

区 分	移 動		食 事			排 泄			入 浴		
	自立歩行	補助具使用	自立	一部介助	全部介助	普通	やや不自由	不自由	自立	一部介助	全部介助
実数(名)	3	8	40	0	0	40	0	0	35	5	0

* 補助具使用者とは、歩行時に歩行器・杖を使用している者

ウ．面会・来客・外泊状況集計表（H21.4.1～H22.3.31）

年間面会・来客回数

11回～	6～10回	3～5回	1～2回	0回
10名	4名	7名	8名	11名

外泊回数

11回～	6～10回	3～5回	1～2回	0回
1名	2名	3名	10名	24名

エ．主な行事

- ・ 4月 お花見 創立記念行事 行楽弁当
- ・ 5月 端午の節句 菖蒲湯 行事食 ステーキランチ
- ・ 6月 お茶会 バイキングパーティ
- ・ 7月 七夕 行事食 外出ランチ
- ・ 8月 納涼祭
- ・ 9月 長寿お祝い会 自衛消防訓練 結核健診 鶴橋風月
- ・ 10月 入居者健康診断 お月見 外出ランチ 行楽弁当
おでんバイキング
- ・ 11月 作品展とお茶会 寿司ランチ インフルエンザ予防接種
- ・ 12月 人権研修 クリスマスパーティ 餅つき
- ・ 1月 新年御礼会 七草粥 ぜんざいパーティー 鏡開き 小正月
- ・ 2月 節分 寿司ランチ
- ・ 3月 ひな祭り 自衛消防訓練 ステーキランチ

オ．その他

- ・ 誕生日会 健康相談会 介護予防教室 和みカフェ（年二回お茶会）
- 移動図書館：月1回
- ・ 行事食（セレクトメニュー、バイキング料理含む） 映画会
- ・ 焼きたてパン 鍋料理（冬期）：月2回
- ・ 活動クラブ 書道、手芸、カラオケ、麻雀

5 . その他

(1) 研修状況

・施設内研修 (基礎研修)

日付	研修名	研修内容	参加者
平成 2 1 年 4 月 1 7 日	倫理及び法令遵守について	福祉施設職員として、職業倫理や法令遵守の重要性について	施設長以下計 5 2 名
5 月 7 日	救急救命法について	救命処置について、医師より具体的な方法を学ぶ。	施設長以下計 5 8 名
6 月 1 9 日	食中毒予防について	食中毒の原因となる細菌と予防について	施設長以下計 4 6 名
7 月 1 7 日	メンタルヘルスについて	ストレスによって現れる健康障害や、対処方法について	施設長以下計 4 6 名
9 月 1 8 日	住環境について	住環境とコミュニケーションや認知症ケアの関係について	施設長以下計 4 8 名
1 0 月 2 2 日	感染症について	インフルエンザの症状、特徴、予防等について	施設長以下計 5 5 名
1 1 月 2 0 日	認知症及びケアについて	認知症フロアの1日の流れ、入所者への援助について	施設長以下計 4 6 名
1 2 月 2 日 ~ 1 4 日	人権研修	ビデオ鑑賞『一人一人の世界人権宣言』	施設長以下計 6 7 名
平成 2 2 年 1 月 2 2 日	消防設備とロープワークについて	消防設備と救助時のロープワークについて	施設長以下計 5 6 名
2 月 1 2 日	マナーについて	職場での接遇・マナーについて	施設長以下計 4 3 名
3 月 1 9 日	運営理念について	運営理念について、どうすれば実現できるかをグループで話し合う	施設長以下計 4 5 名

・施設内研修 (専門職研修)

介護看護研修

日付	研修名	研修内容	参加者
平成 2 1 年 6 月 1 2 日	ターミナルケアについて	高齢者の看取りケアについて	介護・看護職 計 3 5 名
7 月 1 0 日	身体拘束排除、事故防止について	身体拘束の取り組み方法等、事故の原因や要因について	介護・看護職 計 2 3 名
9 月 1 1 日	薬の取り扱い、医療除外行為について	正しい薬の飲み方等、医療除外行為について	介護・看護職 計 2 1 名

11月13日	口腔ケアについて	口腔ケアの方法や効果等について	施設長以下計30名
平成22年 2月12日	レクリエーションについて	高齢者デイサービスのレクリエーションについて	施設長以下計21名

・施設内研修（階層別研修）

中堅職員研修

2班に分かれて、各4日間実施（うち、他部署1日研修1日含む）。12名が受講。

新任職員研修

主に4月入職の職員について、3月30日に実施。入職前に、業務の内容について学ぶ。8名受講。

相談員研修

相談業務従事者11名に対し、年5回実施。延参加者人数52名

・施設外研修

施設外研修として、各種上部団体主催の研修会にできるかぎり参加。その結果、大阪府社会福祉協議会、大阪市健康福祉局など計111の研修に参加した。

(2) ボランティア・実習生受入、体験学習状況

・ボランティア受入状況

特別養護老人ホーム

摘 要	人 数
ホーム喫茶（毎水曜日）	2名
おもちゃ作り	8名
夏祭り（模擬店・盆踊り・介助）	50名
敬老会（歌）	2名
傾聴	2名
うた・手遊び	1名
もちつき大会	7名
うたのつどい	2名

通所介護

花見（土佐稲荷神社10日間）	のべ19名
お好み外出（鞆公園5日間）	のべ3名
お好み外出（ジャスコショッピング3日間）	のべ5名
夏祭り（盆踊り7日間）	のべ21名
施設夏祭り（付き添い）	10名
お好み外出（科学技術館2日間）	のべ3名
お好み外出（鞆公園4日間）	のべ4名
初詣（茨住吉神社9日間）	のべ16名

演歌・舞踊（5回）	2名
ひとり語り（5回）	1名
うた楽バンド（歌謡・童謡）（6回）	2名
うた体操（24回）	5名
大阪市の歴史語り（11回）	1名
民謡（三味線・尺八）（5回）	1名
民謡（三味線・太鼓）（3回）	5名
民謡（三味線）（3回）	10名
沖縄民謡（三線）（1回）	8名
ヨガ体操	3名
腹話術（3回）	1名
どじょうすくい	2名
歌謡曲	1名
ちんどん&アコーディオン	1名
手話・体操	5名

・実習生受入状況

学校等の名称	実人数	のべ人数	内容(資格等)
関西学院大学	2名	46名	社会福祉士
関西福祉科学大学	1名	23名	社会福祉士
大阪人間科学大学	1名	12名	社会福祉士
神戸学院大学	1名	5名	フィールドワーク実習
関西社会福祉専門学校	12名	165名	介護福祉士
淀之水高等学校	2名	10名	教員現場実習
(社団)大阪市母と子の共励会	4名	12名	ホームヘルパー2級
大阪市高齢者生きがい就労センター	3名	6名	ホームヘルパー2級
大阪YMCA国際専門学校	3名	9名	ホームヘルパー2級
(有)クオリティピュアスクール	3名	6名	ホームヘルパー2級
10機関	32名	294名	-

・体験学習

平成21年10月 8日 大阪市本田小学校 5年生 12名
平成21年11月18日 大阪市花乃井中学校 2年生 2名
平成22年 2月 4日～5日 大阪市立西中学校 2年生 5名

(3) 寄付金状況 (平成21年度分: 日付順)

コスモス苑

年月日	団体名・氏名	関係	金額	備考
平成21年 8月12日	緒方 正弘様	理事	30,000	夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成21年 8月28日	山下 ツキ子様	評議員	10,000	夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成21年 8月29日	原田 和子様	入所者 家族	50,000	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成21年 8月29日	檉原 章様	評議員	10,000	夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成21年 8月29日	吉田 安雄様	評議員	5,000	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成21年 8月29日	江戸堀連合振興町会様	地域	5,000	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成21年 8月29日	木村 和子様	評議員	10,000	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成21年 8月29日	広教連合振興町会様	地域	10,000	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成21年 8月29日	白國 哲司様	理事	5,000	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成21年 8月29日	広教連合 中島様 江戸堀連合 坂本様	地域	5,000	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成21年 8月30日	山本 壽一様	監事	10,000	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成21年11月19日	藤井 圭子様	入所者 家族	100,000	特養の運営費に充当
平成21年12月18日	吉岡 美紀子様	入所者 家族	50,000	特養の運営費に充当
平成21年12月22日	大阪市民生委員 児童委員連盟西区支部様	法人	30,000	特養の運営費に充当
平成21年12月22日	(株)ライフプラン様	法人	200,000	特養の運営費に充当
平成22年 1月14日	住友生命保険相互会社様	法人	75,000	特養の運営費に充当

コスモスガーデン

平成21年4月19日	鞆楠クラブ様	地域	5,000	創立記念祭 ケアハウス運営費に充当
平成21年9月25日	鞆楠クラブ様	地域	5,000	敬老祝賀会 ケアハウス運営費に充当

寄付物品(平成21年度分: 日付順)

コスモス苑

年月日	団体名・氏名	関係	物品名・個数	備考
平成21年 4月17日	大阪フロントロータリークラブ様	法人	車椅子	特養で使用
平成21年12月18日	大阪市中心卸売市場様	法人	みかん 10kg×8箱	特養で使用